



地元をこよなく愛する若手美容師を見つけました。美容室ヘアーズアッシュに勤務して6年目となる横畠結さんです。市内で生まれ、自宅近くの保育園、小・中・高校を卒業。叔母が理容店を経営している影響もあり、大阪市内の美容専門学校に進学しました。在学中、店舗見学で訪れた同店で医療用ウィッグのことを知り、「抗がん剤治療や脱毛症で悩む人の力になりたい」と入社を決めました。

横畠さんは、「実際にウィッグを着けてみると、一見してかつらと分からないくらい自然な仕上がりになります。施術をサポートしている時、お客様からありがとうございます」と語ります。

現在はアシスタントとしてスタイリストのサポートやシンセプトなどを担当。お客様に接する際には、「相手の立場に立つて接するよう心がけていて、シャンプー中にお客様



かわちながの 「**傳**」 ラフ



KAWACHINAGANO HATA-LIFE

河内長野市で働く若者の仕事と暮らし

14

美容や髪のケアで地域の人の支えに

ヘアーズアッシュの 横畠 結さん



取材協力

hair's ash ヘアーズアッシュ
楠町東 1585-3 近ビル 1F (☎ 53-3288)
<https://www.hairs-ash.com/>

2001年オープン。スタッフは9人。地域密着で女性が働きやすい職場環境を目指しています。「きれいな髪は健康な頭皮から」をコンセプトに、安全な薬剤・安心の技術で、じっくりと相談してヘアスタイルを提案します。



これからも大好きなこのまちで、大切な家族と

生まれたころから暮らしている、のどかなこのまちにとても愛着があります。休日は家族とのんびり過ごすことが多いですが、天気が良いと自転車で関西サイクルスポーツセンターまで遊びに行くことも。自転車三昧ですね(笑)。車も好きで父と情報誌を見て旧車の話で盛り上がってます。市内に住む姉が出産し姪ができたので、今は姪に会う時間が一番の楽しみです。私の生まれ育った場所で、これからも姪や家族が安心して暮らしていくような河内長野であってほしいと思っています。

